

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 27 No 9

313号

令和 1年 9月14日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

日本外来小児科学会年次集会

院長

8月30～31日は、お休みをいただきありがとうございました。今月号も定例になっている日本外来小児科学会年次集会のテーマで、休診のお詫びと学会参加の旅行記として記事にします。昨年は院長一人の参加でしたが、昨年の約束通り今年はスタッフを3人連れて福岡まで行ってきました。

皆さんも知っていると思いますが、4年前に仙台で年次集会会長をつとめ、参加者が2500人を超える大盛況の会でした。今年は親友の吉永先生が会頭となり、8月31～9月1日に福岡国際会議場で開催されました。今年は遠い九州ということもあり、院長は30日、スタッフは31日から出かけました。今回は院長の手間を少なくするため、スタッフの旅行記を掲載するので後半をお楽しみください。

今年の会頭の吉永先生とはお付き合いも長く、今年の春には打ち合わせということでフグの肝鍋と呼ばれるぐらいの仲良しです。自分の開催した4年前と比べて、企業の協賛が少なく苦勞してたようでした。院長は皆さんもご存知のように、ワクチンメーカーの依頼を受けWebセミナー講師や動画撮影のために時間を割いてきました。恩を売ってきた某ワクチンメーカーに、「俺の顔に泥を塗るなよ」などと脅しをかけて展示ブースを出させることに成功しました。当然のことながら展示ブースを訪れましたが、驚くことにブースでは院長が登場する「同時接種」の動画がながさされていただけでなく、「素晴らしい展示ができました」と感謝されました。

さて年次集会は吉永会頭の明るいキャラクターが活かされた、隅々まで心配りのある素晴らしい学会でした。通常講演がメインの前夜セミナーは、ライブハウスでの懇親会。オークラホテルでの懇親会は素晴らしい料理、ゲストのリポート山中さんは仙台の整形外科医の知り合いで、事前に情報が入っていて「どこでもロコモ」ツーショットが撮れました。また懇意にしている河村議員に会うこともでき、内容はいうまでもなく全



てが素晴らしい学会でした。

さてこの後は事務スタッフ福岡の旅行記をお楽しみください。

8月31日～9月1日は、福岡で日本外来小児科学会に参加して観光もしてきました。土曜日の朝一番の飛行機で初めての九州の地へ、台風にあたるんじゃないかという不安がありましたが、晴天に恵まれ博多空港へ到着しました。31日は学会に参加、事前に昼食を申し込んでくださるとのメールが！無事にお腹を満たし、また最新の情報を学ぶ事ができた貴重な時間になりました。ちなみに、学会での昼食というのは、ランチョンセミナーです。お昼の1時間程度で開催される講演会で、提供されるお弁当を食べながらセミナーを聴講します。1時間だけという事で、ポイントをグッと絞り込んだ貴重な発表です。先生に選んでいただいた、ランチョンセミナーは「インフルエンザの検査と治療」。クリニックスタッフの我々でも、理解しやすく尚且つ、えー、そうなんだ！というお話もあり、本当に充実した時間でした。翌日の1日は雨がパラパラ降っていましたが太宰府天満宮へ、お参りの前に…



お土産屋さんにも足が向いてしまいお土産ゲット♪満足したところで颯爽とお参りへ～。ご朱印をもらい、焼き立て熱々の梅ヶ枝餅を堪能した後は、お昼は博多ラーメンではなく?! うどんを食べて(福岡の人はうどんが好きみたいですよ)その後、博多の観光地の一つ川端商店街に移動しました。博多祇園山笠祭りの山笠の展示を見て、何故か仏壇屋さん、あまり普段の生活ではお目にかかる事がない服屋さんが多く立ち並ぶ商店街を興味津々(笑)眺めてきました。夜は、呼子のイカの活き造りを。このイカ達は、自分たちが既に捌かれている事にまだ気が付いてないのだろうか?と思わせる程の動き、その活きのよいイカの透明な輝きと、歯ごたえのある美味しさに驚き、大満足で仙台へと帰ってきました。これから忙しい時期に向かっていきますが、今回は学会&かなりグルメな福岡観光になりましたが元気いっぱいチャージしてきたので頑張っていきたいと思えます! 福岡は飛行機一本で行ける場所ですが、なかなか自分で行こうという事が無かったです。今回の学会で先生に連れて行ってもらえて嬉しかったです! ありがとうございました。



こうして休診して学会に参加できるのも、皆さんのご理解とご協力のおかげです。学会で学んできたことをこれからの診療に活かしたいと、スタッフ一同感じて帰ってきました。ありがとうございました。



・臨時休診のお知らせ

28日(土)午後「東北北海道小児科医会連合会」のため休診となります。

・お母さんクラブ「あなたは大丈夫?こども救急蘇生!」

19日(木) 14:00

会場: クリニック

・栄養育児相談

4・18日(水) 13:30

栄養士担当



9月のお知らせ

『子ども・子育て支援の都市仙台! ネウボラを仙台に!!!』

読者の広場

先月はわずか2通でしたが、FaceBookでもメッセージももらってます。まずは宮城野区の〇〇さんからです。プライバシーに関わる内容なので匿名にしました。「いつもお世話になっております、〇〇です！登録のメール届きました☆〇〇の熱も今朝から下がり元気に幼稚園に行きました！〇〇のおねしょの件もこの間先生に言われた通りに、「川村先生が大丈夫って言ってたよー」と伝えたらニコニコしてました！たまに漏らしますが(笑)」。



以前も書きましたが、時に院長の言葉は魔法になります！？親の言うことは聞かないけども川村先生の言うことは聞く、川村先生の言葉で痛みが取れたなど。おねしょも治るといいね！

福島県の〇〇さんからです。こちらも匿名にしました。「先生、ご無沙汰しております。福島県の〇〇です。そうなんです、3才のいとこが遊びに来て、手足口病だったのはわかってたので、そんなに接触しなかったし、子供の病気だと思ってたのもあって、あんまり気にしてなかったんですけど、2、3日後に39度の熱が出て喉が痛くて、ぐったりしてきました。2日位の全然熱が下がらなくて、やっと下がったら手のひらにぶつぶつが出てきて、ほんと、ひどかったです。でも、他に感染者はでなかったんで、よかったです。〇〇ですが、4月から私立の高校に入学しました。県立の第一志望がダメだったんで、最初は心配だったんですけど、今は楽しく通えてるみたいです。体調も、症状が良くなってきているのが、高校は、遅刻欠席できないという意識が大きいのが、1学期は遅刻ゼロで登校できました。すんなり起きられてるわけではないですし、日によって大変な日もありますが、けっこう頑張っていると思います。病院も、毎月じゃなくても大丈夫ということで、夏休みになった今週行く予定です。本当は、クリニックにご報告に行きたいんですけど、〇〇と話してたんですが、土曜日も隔週で学校があったりするのになかなか予定が合わず、行けませんでした。でも、先生や、スタッフの皆さんに会いたいで時間を見付けて、行きます！そのときは、またよろしくお願いします。」

院長の返事は「メールありがとう。小さいうちにかかる軽く、でも大きくなると大変。大人はもっと酷いかも。」

〇〇ちゃん、何より。一番はとにかく何か大きな病気じゃなかったこと。よかったねと、伝えてあげて。それでは(^-^)/と。小さい頃からのかかりつけで地元では解決できないと一時は仙台まで通ってました。郡山から来たいと思うのは嬉しいけど、まずは新しい高校生活を優先してね。親子で、かわむらこどもクリニックの話をするだけで十分ですよ。遠く離れてもかかりつけであることの典型です。いつか高校入学の報告に来てください。

次はおなじみ黒川郡大和町の吉田さんから「いつもお世話になっております。昨日はお世話さまでした。あのおと家に帰ってからも熱は上がりず、今朝も36.7℃だったんで、幼稚園に行きました。風邪症状は昨日より出てきているので、お薬もあって良かったです。幼稚園では、運動会の練習を頑張っているようなので、疲れもあるのかな…気温差もあるし。なんか表情がスッキリしてなかったんで、先生と彩花の会話にも入ってしまいました(^-^; 心配しすぎですね。年長さんだし、先生にも慣れてるんだし、自分のことは話せるよなあと反省しました(笑)。そして、いつも質問タイム作っていただいております！かわむら先生のとこに行くのは、子どもだけでなく私も楽しみ？なようです。って、病気は嬉しくないですけどね…、(´o´;(笑)？」

母親はこどもを特別な思いで見、悪いところを探してしまいます。そのため心配が強くなる、それが「母親という生き物」なんです。時々ky感的な見方をすることが必要ですよ。ひょっとしたら1時間近く通ってくるのを一番楽しみにしているのは…(笑)

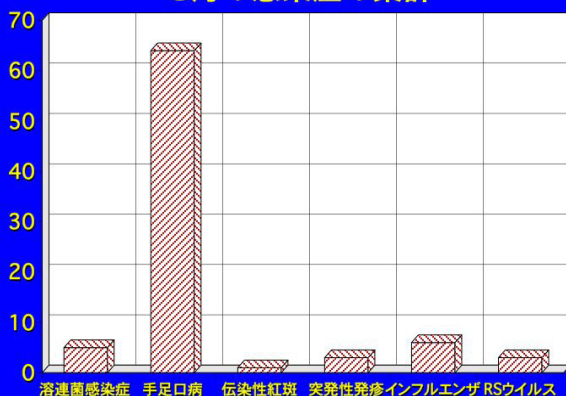
緊急風しん抗体検査事業・第5期風しん定期予防接種(2019年3月15日開始)

対象者は、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性(概ね39～57才)

風しん抗体価陰性を証明できる方。他の方は抗体検査により風しん抗体が不十分な方が定期予防接種の対象となります。抗体検査・予防接種費用は無料で、成人であっても当院で実施可能です。(平成34年3月末日まで)

パートナーだけでなく、周りにいる男性を誘って、社会を守るために検査と予防接種を受けてもらいましょう！！

8月の感染症の集計



大流行していた手足口病が、一気に半分以下になりました。他の感染症は少ないのですが、注目すべきはRSウイルス感染症とインフルエンザです。通常RSウイルスは11月頃から、インフルエンザはその後12月から流行が始まります。全国的にRSウイルスが大流行しているだけでなく、先月もインフルエンザが見られています。8月末にはA型、9月初旬にはB型の集団発生が見られました。これも異常気象のせいかも？

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は800人を越えるお母さんが登録し利用しています。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。下のQRコードから是非登録をお願いします。

その他の情報発信としてFacebookページ、YouTubeにも取り組んでいます。最新情報はFBをどうぞ。Mail Newsが、かなり戻ってきます。届かない場合はkodomo-clinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Facebook

編集後記

本当に今年の夏は暑かった。地域によっては台風、豪雨被害で大変だったようです。以前から案内していた仙台市医師会こども医学講座は盛況のうちに終ることができました。また、この命の大切さを伝える性教育に関しては、9月に日本小児科医会乳幼児学校保健研修会でも講演してきました。このような活動が、いじめ、虐待、自死の予防に繋がることを信じて活動続けています。応援よろしくお願いします。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！